



©NPO Japan Copyright Association

八王子市 市民活動支援センター

市民活動通信

編集・企画 NPO法人 八王子市民活動協議会
発行 八王子市民活動支援センター
〒192-0083 東京都八王子市旭町12番1号ファルマ802ビル5階
TEL 042-646-1577 FAX 042-646-1587 MAIL shien@shiminkatudo-hachioji.jp
URL <http://www.shiminkatudo-hachioji.jp/shien-center>

平成19年7月

第19号

隣の人の顔が見えるまちづくりも！ ～総合力を活かして町の活性化を図る「めじろ台」の取り組み～

京王高尾線の開業に合わせて発展してきた閑静な住宅街のめじろ台は、駅を取り囲むように1～4丁目の各町会があります。入居から約40年が経つこの町も、高齢化が進んで65歳以上の方の比率は35%を超えたとのこと。高齢化・少子化・核家族化などで、隣近所の顔が見えないといわれる最近の地域社会の中で、このめじろ台は積極的に人の輪（和）づくりに取り組んでいます。

(にぎやかなめじろ台祭り)



今回は、めじろ台二丁目相談役（前町会長）の小野塚満郎さんにお話を伺いました。

「1～4丁目にはそれぞれ町会組織があるのですが、めじろ台共通の課題解決や意思疎通を図るための『四町会連絡協議会』があります。また、町会毎にある老人会の『むつみ会』やNPO法人の『めじろむつみクラブ（MMC）』、自由な組織『風の会』などの団体があって、これらは町内会と密接につながり、めじろ台の環境改善、町の美化運動、高齢者の支えあい、人の輪（和）づくりなどに貢献しているんです。」

MMCは、高齢者参加型の生活支援団体で、講演会・地域行事への参加・庭の手入れ・網戸や襖の張替え、よろず相談などを。風の会は、毎月一回『茶話室』を開き、手づくりのケーキとコーヒー、紅茶などで自由な語らいの場を提供しているとのこと。

また、「平成17年度から進めている各町会の自主防災組織結成も今年度には四町会すべて出揃い、年々町内会役員が交代する中で、この自主防災組織は交代しない隊員が増えることを目指して、この団体の活動が地域住民のつながりをさらに深めるものと期待されています。」秋の防災訓練が夏のめじろ台祭りと共にこの町合同の大きなイベントとなることでしょう。そして「これらの各組織・団体のパワーを総合的にめじろ台のまちづくりに活かすため、四町会合同のホームページをつくるべく準備を進めています。」とのこと。



(めじろ台二丁目防災会の皆さん)

市や京王電鉄に働きかけた結果、平成18年度にめじろ台駅前（地下）に大規模な駐輪場が出来、放置自転車がなくなり、また駅のバリアフリー化や、駅前ロータリーの花壇ボックスを中心に美化運動も進んでいます。最後に小野塚さんは「めじろ台には何よりも豊富な人材があり、この人材を積極的に生かした町運営をしていけば、人と人とが触れ合う、住みよい、豊かなまちづくりが十分可能です。」と熱く語ってくれました。（取材：植村、杉田）

今年のめじろ台祭りは、7月28日(土)～29日(日)

防災訓練は、一丁目⇒9月29日(土曜日)
二丁目⇒10月13日(土曜日)で～す。

連絡先 めじろ台二丁目相談役 小野塚満郎
090-4720-2186

八王子市の市民企画事業補助金交付事業のご紹介

「音楽療法体験・ワークショップ」

♪音楽療法って、なんだろう？♪
療法って、何か病気が治るの？
どんなことをするの？・・・



こんな質問を受けることがあります。

「豆の木音楽療法研究所」は、10年前に市内に開設して以来、個別での音楽療法・少人数の音楽療法、音楽活動サークルなどの活動を行ってきました。今回は、より多くの方に音楽療法というものについて体験していただくために、ワークショップという参加型の企画を行います。ひとときの時間ですが、体感する時間として、どうぞお気軽にご参加下さい。

【児童のための音楽療法体験：ワークショップ】

日時：8月6日（月） ①11時～
②14時～

【高齢者のための音楽療法体験：ワークショップ】

日時：10月14日（日）14時～

場 所：クリエイトホール 5階ホール

参加費：500円（保険・楽器など）

申込・問合せ先：090-4248-8020

豆の木音楽療法研究所

企画部門 担当 永井

「夏休み親子日本語教室」

平成16年に設立したNPO法人「全国日本語教師会」では夏休みに外国人児童生徒とその保護者を対象とした「夏休み親子日本語教室」を開催します。新宿区と横浜市に続き、この度、市民企画事業として八王子市でも開催する運びとなりました。

八王子に居住する外国人は約8,000人。小中学校に在籍している児童生徒は約400人です。外国人児童生徒の受け入れには課題が多く、生活に必要な日本語をどう習得させるか、又、学校と保護者のコミュニケーション不足をどう解消するか、などが挙げられます。私たちはこのような課題に取り組みつつ、市内在住の日本人と外国人が交流する場を作りたいと考えました。

「夏休み親子日本語教室」では、日本語学習の楽しさだけでなく、勉強の仕方を教えることで自学能力を養います。最終日にはパーティーを行い、この教室で勉強した子ども達は日本語のスピーチを披露します。

「日本語教室」に先立ち、指導員を養成する講座も開催いたします。講座を修了した方たちは実際に教室で子ども達に日本語を教えたり、サポートスタッフとして活動したりできます。文化・言語・価値観の違いを互いに理解しあう国際交流。あなたのご参加をお待ちしています。

NPO法人 全国日本語教師会

TEL 03-3352-5480 FAX 03-3352-1900
e-mail: info@npo-nihongo.org

八王子大江戸舞祭2007

八王子大江戸舞祭は、平成16年8月に初めて富士森陸上競技場で開催され、今年で4回目を迎えます。

大江戸舞祭で踊られる「大江戸ダンス」は、小中学生が主役になり、「東京ラブソディ」や「丘を越えて」といった昭和初期の古賀政男氏の名曲を現代風に編曲したものを舞曲にし、「地域の伝統・文化・芸能」を鍵にして、「音楽、踊り、衣裳」で自由に表現する連(チーム)の踊りです。

平成13年9月に都庁都民広場周辺で始まった大江戸舞祭は、年毎に参加連が増え、地元開催の機運を高めてきました。平成15年に初めての「わがまち大江戸舞祭」が高島平で開催され、以来八王子大江戸舞祭に続き、現在では葛飾、赤羽、武蔵境、足立などで開催されています。

世代を越えた地域の仲間が、共通の目標を持ち、汗を流す中で培われる絆は、人との交流が少なくなってきた地域社会で、新しいコミュニティを創っていきます。学校と家庭と地域を結ぶ具体的な実践活動であり、東京都が推進する「心の東京革命」の実践普及モデルにもなっております。

現在八王子市内には6チームがあります。この度念願の「タヤけ小焼け」の挿入された大江戸ダンス曲が誕生し、更なる広がりを感じております。

7月15日（日）の八王子大江戸舞祭には一人でも多くの皆様のご参観をお待ちしております。

八王子大江戸舞祭実行委員会

電話 042-651-4018 (小山)

八王子散策ポケットブックの作製

今年から4月29日が「昭和の日」として国民の祝日に指定され、昭和天皇を祀る武蔵野陵がにわかにクローズアップされました。これを記念する意味を兼ねて、「武蔵陵とその周辺」のポケットブックを作りました。

皆さんと一緒にわが町のことを考えられるように、今後このような探訪ブックをシリーズで発行したいと思っています。テレビのチャンネルの優先度は、年齢、職業、教養等によってまちまちです。それでもくつろぐ時は、お笑いやスポーツ、ドラマやニュースショー、クイズ番組等をまわしてしまいます。

これはある意味で、心を癒やす大事な時間といえると思うのですが、若い人向けの民放による深夜番組は劣悪のものが殆どです。もっと若い人達が楽しく未来を考えられる番組を待望したいのです。日本の未来は若い人達にかかっているのだから、かつて、堺屋太一さんが経済企画庁長官だった時に経済政策を発表する時、必ず未来への展望にふれて、心を明るくさせてくれたことを思い出します。堺屋さんは歴史の研究者で未来は現在を接点として過去からの流れである事を知っているからでしょう。「故きを温ね新しきを知る」を悟り、未来に向かって若い人達が意欲を奮い立たせたいですね。



NPO法人 地域生活文化研究所

電話 042-624-8110

平成19年度支援センターの事業計画

1、事業実施方針

平成19年度は中間支援センターとして、より社会的な存在感を増し、市民からの期待に応えられる力を発揮していきます。そのためには、その特徴として持つ



「民間」「連帯」「専門」「情報」などを活かし、市民、市民団体、中間支援組織、企業、行政とのネットワークを形成し、地域の課題解決や活性化に取り組みます。

2、機能の発揮と強化

- ・ 行政との連携強化（団塊世代の地域参加等の諸施策に公民の担い手として協力支援）
- ・ 支援センターの効率的運用を図るため、八王子市民活動協議会との連携、役割分担による効果的機能を発揮します。
- ・ 相談業務の充実とコーディネート能力（ネットワークワーキング）の向上を図ります。
- ・ 市民活動団体のデータベース基盤の整備を図ります。
- ・ 調査研究事業（都立高校の奉仕体験、顧客満足度調査の企画）の実施

3、個人情報保護

「個人情報保護運用規程」に基づき「個人情報セキュリティ委員会」の活動内容を充実し、指定管理者としての信頼に応える個人情報安全管理体制のシステムを構築します。

4、相談業務

スタッフの相談技術並びに情報処理の能力向上と情報拠点機能の強化を図ります。

5、広報活動

広報紙「市民活動通信」は、市民活動に関する情報提供の媒体紙として市民に役立つ紙面づくりに努めます。毎回奇数月に5,000部発行

6、啓発活動

「アクティブ市民塾」年10回、「アクティブカフェ」年2回、「市民活動入門講座」年3回実施し、市民の啓発活動に寄与します。「アクティブ市民塾」開催50回記念誌を発行します。

7、ホームページ活動

ホームページによる情報提供と見やすい画面の実現で利用者サービスの向上を図ります。



8、IT活動

「システムの効率的な運用とメンテナンス」を目指し、快適なパソコン環境を維持します。

アクティブ市民塾の開催案内

名称：アクティブカフェ

日時：7月7日（土）10:30～12:30

場所：スペースO☆100（八王子市明神町4-13-10）

【0歳から100歳までの居場所】

テーマ：「出会う・つながるスペースO☆100」

～みんなが創る多世代交流広場～

講師：「おおきに」代表 浅野里恵子さん、

〃 大森一美さん

内容：気軽に利用できる憩いの場が誕生しました！



場所は、南多摩高校の西側、甲州街道を一步北側へ（鈴木眼科医院の脇）入ったところです。

人と人とのふれあいが生活に潤いをもたらせてくれることを願っています。

おじいちゃん、おばあちゃん、パパ、ママ、学生、子ども、皆で楽しく過ごしましょう。

名称：アクティブ市民塾

日時：8月18日（土）10:30～12:30

場所：市民活動支援センター

テーマ：「脳と心のリフレッシュ！」

あっと驚く箱庭療法体験

講師：カウンセリングスペース「まてりあ」

代表 兼広久美子さん

内容：箱庭療法は、不登校やひきこもりの方を対象にした心理カウンセリング手法のひとつですが、一般の方にも脳や心の疲れを癒してくれると好評です。



箱庭体験をしながら、ひきこもり支援の現状やカウンセリングの活動の実態を学びましょう。

上記イベントのお問合せ・お申込みは、市民活動支援センターへ

電話 042-646-1577

FAX 042-646-1587

♪♪ 相談事例コーナー ♪♪


Q 外国人から、「日本語教育に通いたいので、留守中、子どもを一時的に預かる施設や市民団体を紹介してほしい。」


A 市子ども家庭支援センターや市民活動団体等の相談窓口を紹介しました。


Q 「野良猫の不妊や去勢手術に協力してくれる市民団体を紹介してほしい。」


A 「NPO法人ねこちゃん協議会」等の市民活動支援団体を紹介しました。


市民活動団体のイベント情報

名称 **障害者外出介護（ガイドヘルパー）養成研修**
 日時 ①全身性障害者 7月16・17日
 ②視覚障害者 8月9・10日
 ③知的障害者 7月29日、8月4・5日
 時間は、いずれも9時30分～17時
 内容 障害者自立支援法に基づく、地域生活支援事業における各障害者の外出支援従業者養成研修（東京都知事指定）
 会場 日本ウェルネット研修センター（台町四丁目）
 参加費 ①22,000円 ②24,000円 ③30,000円
 定員 いずれも15名
 申込方法 電話で、042-669-2728 
 日本ウェルネット
 受講資格 ①②は介護福祉士、ホームヘルパー資格者
 主催 NPO法人 日本ウェルネット
 問合せ先 日本ウェルネット 042-669-2728


名称 **福祉有償運送運転者講習（受講者募集）**
 日時 ① 7月15日（日）・29日（日）
 ② 9月2日（日）・19日（日） }2日間
 内容 道路交通法の改正により義務付けられた高齢者・障害者の外出を支える地域活動の運転者の（国土交通大臣認定）講習です。
 会場 八王子市民会館 
 参加費 20,000円
 定員 20名（申込先着順）
 申込方法 詳細説明致します。
 主催 八王子福祉交通運転者技術講習セミナー
 問合せ先 NPO法人 ケアセンター八王子事務局
 電話 042-669-5733

名称 **市民相談と著作権セミナー**
 日時 7月18日 17:00～20:30
 内容 ◎17:00～18:30
 「事業と暮らしの法務手続相談会」
 相談者：行政書士、司法書士、税理士、社会保険労務士
 ◎18:30～20:30
 著作権法セミナー
 「最近の著作権違反事件例解釈」の予定
 会場 支援センター会議室 
 参加費 資料代として 500円
 定員 先着10名ほど
 申込方法 電話又はFAXにて
 電話 042-636-8731
 FAX 042-636-0568
 主催 NPO法人 著作権推進会議
 問合せ先 電話：042-636-8731
 FAX：042-636-0568

名称 **パソコンとインターネット何でも相談会**
 日時 毎月第1日曜、第3日曜 13:30～15:30
 内容 パソコンやデジカメ・携帯電話など情報機器あるいはワードやエクセルや年賀状作成などのアプリケーションソフトウェアに関する相談会です。個別相談やボランティア団体のあらゆるIT化支援などの相談もお気軽にどうぞ。
 会場 クリエイトホール（八王子中央公民館）
 参加費 1名300円
 定員 20人
 申込方法 直接会場においでください。
 主催 情報ボランティアの会（八王子）
 問合せ先 info@ivh-jp.org 

名称 **「知っている」と「知らない」とでは大違い！
 相続・遺言のセミナーと無料相談会**
 日時 7月24日（火）13:00～15:00
 8月25日（土）13:00～15:00
 内容 皆さんと「相続」とは、無縁ではありません。相談しておけば、しなくてもよい損を避けられるケースばかり。悪意はなくても、いい加減な遺産分割が行われている場合も少なくありません。相続とは財産管理の手法なのです。専門家によるセミナーを行い、質問にお答えします。
 会場 支援センター会議室 
 参加費 300円（資料代）
 定員 20名（予約先着順）
 申込方法 セミナー・無料相談の件と伝えて、下記の問合せ先へ予約してください。
 主催 NPO法人「暮らしとお金を考える会」
 問合せ先 042-660-9528（高崎）

ボランティア等募集のお知らせ

名称 **「ホームヘルパー募集」**
 内容 NPO「市民ユニットりぼん」で働きませんか？ヘルパーの資格がある方も、ない方も働けます。
 条件 時給：平日8:00～18:00 1,150円
 有給休暇あり
 時間外加算、待機・移動手当あり
 連絡先 NPO「市民ユニットりぼん」
 電話 042-621-4781
 （鈴木・平野・井上） 

※ 市民活動通信は、年6回奇数月に発行し、市内各駅の広報スタンドや市民センター等の公共施設で配布しているほか、支援センターのウェブサイトでもご覧いただけます。お気付きの点は、支援センターへご連絡下さい。

URL <http://www.shiminkatudo-hachioji.jp/shien-center>
 電話 042-646-1577 FAX 042-646-1587